

愛媛県宇和海で得られたワモンダコ

水野晃秀¹

¹ 愛媛県立宇和島水産高等学校



写真1 *Octopus cyanea* ワモンダコ(左:背面, 右:腹面, 死亡個体)

種の記録

Octopodidae マダコ科

Octopus cyanea (Gray, 1949)

ワモンダコ(写真 1)

標本 採集年月日:2024年12月3日, 採集場所:宇和島市津島町坪井沿岸(33.0736N, 132.4733E), 1個体, 全長 1069mm, 外套膜長 187mm, 重量 2.58kg, 左第4腕はほぼ根元より欠損. 標本は筆者保管.

種の特徴

頭部は小さい, 体表構造は網目状で暗赤褐色の雲状斑がある, 第2・3腕の間の腕膜上に暗紫色の眼状斑などの特徴(窪寺, 2000)がある. なお, 個体は生きて浮遊していたところをロープ係留用のかぎで引っ掛け捕獲されたが, 著者の確認時には既に死亡していた. そのため第2・3腕の間の腕膜上に暗紫色の眼状斑や腕の側面に燐光を発する白点が並ぶなどの特徴を確認することはできなかったが, 残りの特徴はワモンダコの特徴を備えていたため, 本種と同定した.

備考

個体は左右第2・3腕の中央部の吸盤の大きさが2列に並列していることや, 体の大きさから雌と推定された. 本種は八丈島, 四国以南のインド・西太平洋から記録されている(窪寺, 2000). 愛媛県における頭足類の分布については情報が限定的であるものの(森川, 1952; 稲

葉, 1983), 本種は愛媛県でこれまでに愛南町(旧内海村)船越からのみ報告されているが(石川, 2004), 写真掲載や標本観察は行われていないことから, 本報告は標本に基づく記録として愛媛県並びに宇和海における初記録である.

謝辞

標本をご提供していただいた清家宣梧氏, 愛媛県農林水産研究所水産研究センターの渡邊昭生氏, 本種の分布情報をご教示いただいた石川 裕氏に感謝の意を表する.

引用文献

稻葉明彦. 1983. 増補改訂瀬戸内海の生物相 I (軟体動物). 広島大学理学部付属向島臨海実験場, 広島. 182pp.

石川 裕. 2004. タコ・イカ類. 内海村史編纂委員会, 新訂内海村史自然編, p. 68. 愛媛県内海村, 内海村.

窪寺恒己. 2000. マダコ科. 奥谷喬司編, 日本近海産貝類図鑑, p. 1079. 東海大学出版会, 東京.

森川国康. 1952. 海産動物目録 2. 愛媛県産軟体動物目録.

愛媛大学教育学部生物研究会, 22pp. (賛写刊)

(2024年12月6日受付, 2024年12月10日公開)

連絡先: 水野晃秀 (e-mail: tabirakuchi2024@gmail.com)

(Kouki Mizuno. 2024. Record of *Octopus cyanea* (Octopodidae) from Ehime Prefecture. NS Fieldnote, 24016)